

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

大阪府地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
地方独立行政法人	病院事業	一般病院	500床以上	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	35	対象	透I未訓ガ	救臨が災地
人口(人)	建物面積(m <sup>2</sup> )	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	88,992	非該当	非該当	7:1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
831	-	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
34	-	865
最大使用病床(一般)	最大使用病床(療養)	最大使用病床(一般+療養)
757	-	757

グラフ凡例	
■	当該病院値(当該値)
-	類似病院平均値(平均値)
【	令和6年度全国平均

## 経営強化に係る主な取組(直近の実施時期)

機能分化・連携強化 (従来の再編・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
平成28年度	平成18年度	-年度

## I 地域において担っている役割

高度な急性期医療のセンター機能、他の医療機関では対応困難な合併症医療の受入機能、基幹災害拠点病院、臨床研修指定病院、障がい者医療・リハビリテーションセンター、地域医療支援病院、高度救命救急センター、地域周産期母子医療センター、地域がん診療連携拠点病院、がんゲノム医療連携病院、大阪府難病診療連携拠点病院、大阪府がん患者妊よう性温存治療実施医療機関、大阪府小児地域医療センター、エイズ治療拠点病院、労災保険指定医療機関、日本臓器移植ネットワーク特定移植検査センター、肝炎専門医療機関、紹介受診重点医療機関

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

- ①経常収支比率：入院患者数増加及び外来診療単価の向上等により医業収益は増加したが、補助金の減少ならびに人員数増や非常勤職員への賞与支出等に伴う給与費の増加等により、0.6ポイント低下した。
- ②③(修正)医業収支比率：入院患者数増加及び外来診療単価の向上等による医業収益の伸びが、営業費用を上回ったことから、0.4ポイント増加した。
- ④病床利用率：新型コロナウイルス感染症及びサイバー攻撃の影響により病床利用率は低下していたが、救急車搬入患者数や手術件数の増加などにより5.9ポイント増加した。
- ⑤入院患者1人1日当たり収益：コロナ患者が前年度比で減少したこと等により、3,422円減少した。
- ⑥外来患者1人1日当たり収益：放射線治療科をはじめ、高単価の診療科患者の割合が向上したことにより、1,499円増加した。
- ⑦職員給与費対医業収益比率：人員数増や非常勤職員への賞与支出等給与費の伸びが医業収益の伸びを上回ったことから、1.0ポイント高くなった。
- ⑧材料費対医業収益比率：外来収益(うち薬品収入)の増等に起因する材料費の伸びが医業収益の伸びを上回ったことから、0.7ポイント高くなった。
- ⑨累積欠損金比率：比率は0.7ポイント増加した。

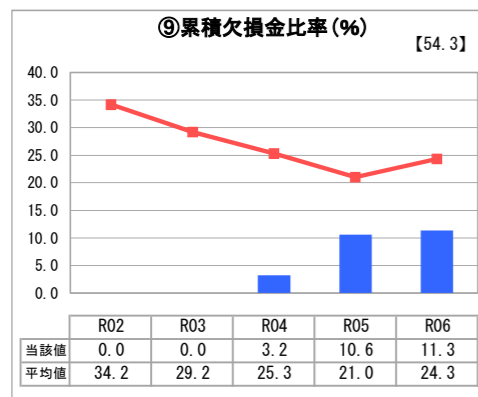
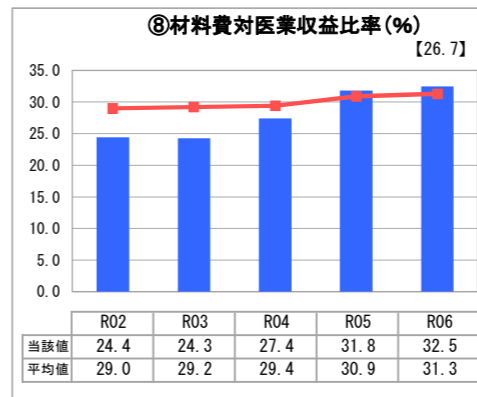
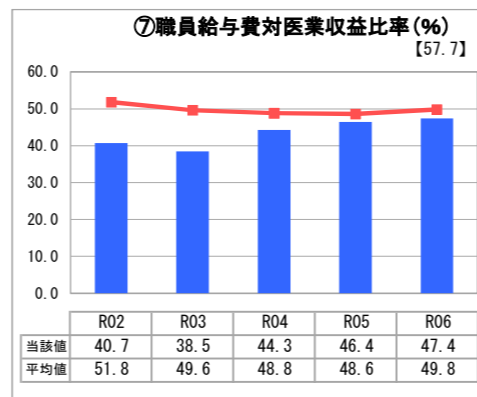
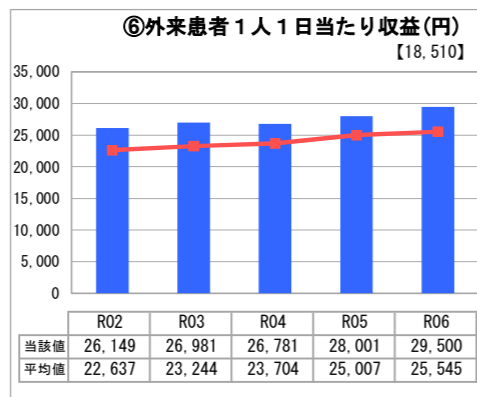
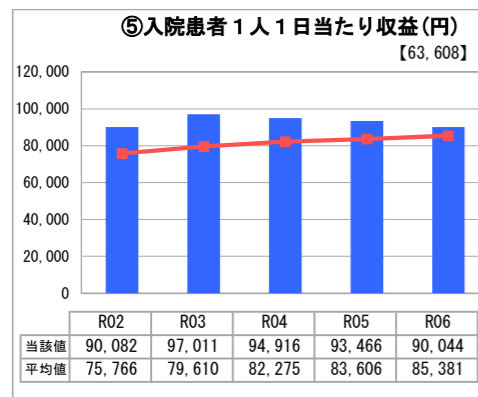
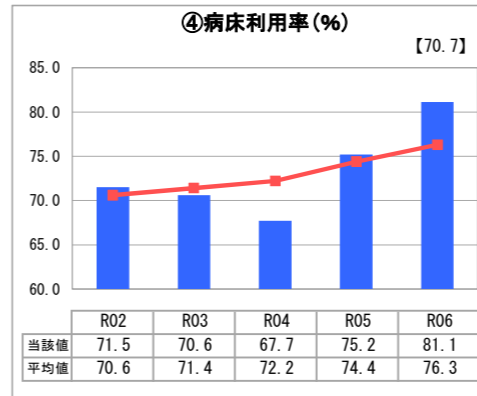
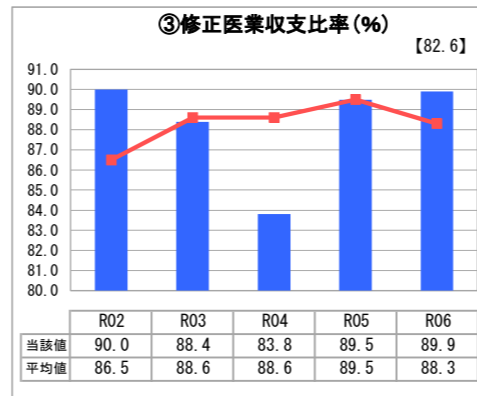
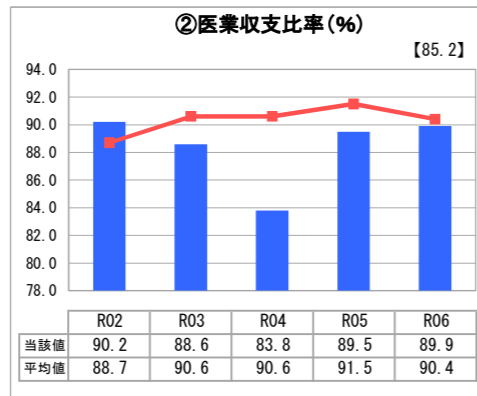
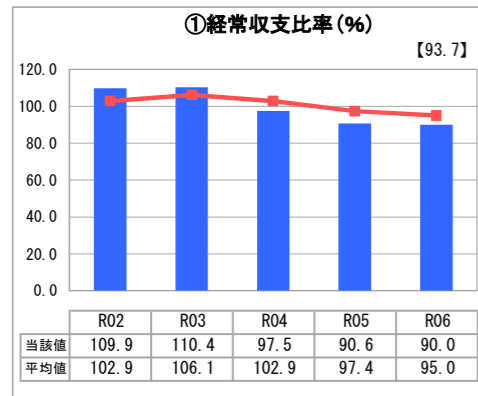
### 2. 老朽化の状況について

- ①有形固定資産減価償却率：老朽化は依然進んでいるものの、電子カルテの更新を行ったことから、指標上は3.4ポイント減少した。
- ②器械備品減価償却率：老朽化は依然進んでいるものの電子カルテの更新を行ったことから、指標上は15.1ポイント減少した。
- ③1床当たりの有形固定資産：改修工事の実施や大型医療機器の更新等により1,367千円増加した。

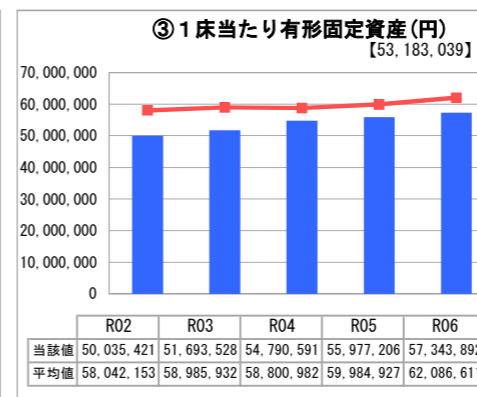
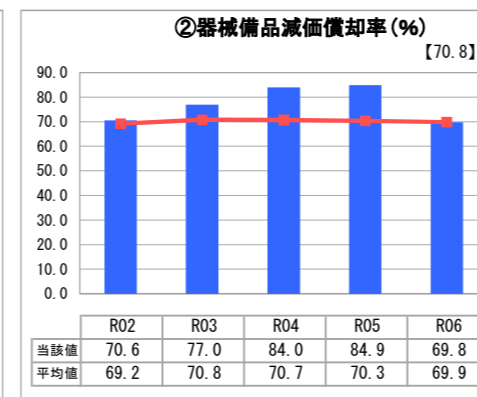
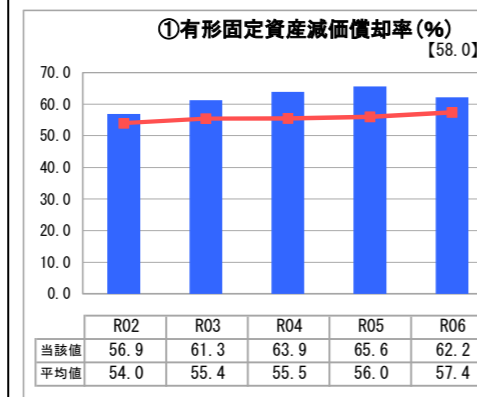
### 全体総括

システム障害に伴う診療制限等の影響等からの回復が徐々に進み、病床利用率が上昇したことにより、修正医業収支比率は改善。引き続き、患者数の確保及び費用の節減に取り組むとともに、情報セキュリティ強化に努める。また、健全かつ効率的な経営に取組みながら、施設ならびに医療機器の効率的な投資を行っていく。

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。